

## 施設マネジメント室（平成24年度・第2回）議事要旨

日 時：平成25年3月22日（金）13:33～14:44

場 所：アゴラ・グローバル3階 プロジェクトスペース

出席者：金口室長、村上理事、西岡講師（研究院）、塩原准教授（AA研）、深松会計課長、大高施設課長、高橋施設課課長補佐

以上7名

他、説明者として施設課職員

### 1. 審議事項について

（1）施設マネジメント室（平成24年度・第1回）の議事要旨について

【資料1】

金口室長より、事前にメール配付したものであるが、読み直して訂正等あれば、会議中又は会議後等に担当に連絡してほしい旨のコメント付きで、承認された。

（2）平成25年度の年度計画（案）について

【資料2】

高橋室員より、資料2に基づき、平成25年度の年度計画（案）について今年度の実績を踏まえた上で説明があり、審議の結果、承認された。

（3）居室内什器類転倒防止対策の実施について

【資料3】

高橋室員より、資料3に基づき、これまでの経緯及び今後の予定について説明があった。今後の実施にあたっては、施設課だけではなく会計課との連携を密にし、教員との打合せも必要となること等が報告され、対策を進めることについて承認された。

また大高室員より、建物については問題ないが、室内の物品については危険性が高いため対策は急務であり、コストの問題はあるが早急に行う必要がある、との補足説明があった。

### 2. 報告事項

（1）復興関連事業について

【資料4】

高橋室員より、復興関連事業として自家発電設備更新及び避難所機能の強化の2件について報告があった。ただし、自家発電設備については、予算内示額が本学の当初要求予算の半分程度であったため、すぐに行えるものではないこと、避難所機能については、来年度早々には計画を明確化して行うことが合わせて報告され、了承された。

西岡室員から大学は広域避難所か、との質問があり、大高室員より大学は避難所となっていないとの回答があった。更に西岡室員より、広域避難所としての申請をするべきではないか、との意見が出たが、以前に市と協議をしたところ避難所にはしないとの回答を得ている旨、大高室員より回答があった。

(2) 国際交流会館3号館の事業進捗状況について

【資料5】

大高室員より、資料5について、国際交流会館3号館の説明がされ、応募者が入居定員を超えたこと、ただし日本人学生と留学生の比率では日本人学生が多くなっていること、3月28日に完成披露式が行われること等が報告された。塩原室員より家賃についての質問があった。また、西岡室員より国際交流会館3号館北側空地の今後の植栽等について質問があり、大高室員からこれから具体的に計画していく旨の回答があった。

(3) 契約電力の変更について

【資料6】

説明者より、資料8に基づき説明があり、昨年の実績から契約電力を下げることで基本料金が値下がりするが、石油等の高騰により電力量料金が値上がりするため、年間で約500万円増となること及び大高室員からは今後ガスの値上がりも考えられるため更なる省エネの維持等、様々な対策を取る必要があること旨の報告があり、了承された。

(4) 今年度の施設費交付事業（営繕工事）について

【資料7】

大高室員より、資料7に基づき平成24年度に完成したもの及び現在実施中の工事について報告があり、了承された。

以上